



2024年3月27日

各複合地区ガバナー協議会議長様
各地区ガバナー様

LCIF を通しての能登半島地震救援活動に関するご報告

令和6年元日に発生した能登半島地震被災者支援について、LCIF では一般社団法人日本ライオンズを通して会員の皆様からお一人2000円のご協力をお願いいたしました。

ご協力いただいた皆様に感謝を申し上げますとともに、現況をご報告いたします。ご協力くださった各クラブ会員の皆様に本文書を共有していただきますようお願いいたします。

1. LCIF 支援の体制と活動について

LCIF は、大災害が発生した際のライオンズクラブによる救援活動を資金面で援助することを大きな目的の一つとしています。能登半島地震についても、地震発生の翌日には国際会長と LCIF 理事長の権限で大災害復興支援交付金として10万ドルの交付を決定しました。これまで様々な大災害を支援してきた経験に基づいて策定された LCIF の災害支援に関するガイドラインに従い、被災地のガバナー、第一副地区ガバナー、被災地を含む複合地区の役員等による「能登半島地震 LCIF 救援委員会」が組織されました。同委員会は、被災地域の現状を確認し、交付金が速やかに、効果的にかつ適正に支援のために使われることを確認し、LCIF に報告する責任を負っています。

1月10日の第1回会議から、毎週1回 Zoom での会議を開催し、状況の確認と交付金使用の承認を行ってきました。会議はすでに11回を数え、これまでに、約1250万円を避難所および被災地域のニーズに応えるため支出しています。（下表）さらに、3月上旬には追加で10万ドルの交付が承認されました。

No.	申請日	申請地区	申請者詳細	内容	申請額	承認額	承認日
1001	1/22/24	334-D	地区	衛生用品	560,005	560,005	1/23/24
1002	1/20/24	333-A	地区	液状化対応土嚢、ホッカイロ、水	1,302,110	1,240,344	1/31/24
1003	2/6/24	334-D	能登・穴水	口腔衛生用品、おむつほか	631,477	631,477	2/7/24
1004	2/6/24	334-D	地区災対本部	テント大3、小2	1,023,440	1,023,440	2/7/24
1005	2/6/24	334-D	地区災対本部	1.5避難所（スポーツセンター）要請日用品・おかゆ、米、お茶その他	550,433	550,433	2/7/24
1006	2/7/24	334-D	地区災対VZCU	スポーツセンター炊き出し用イワタニデリパリーステーション	1,378,300	1,378,300	2/9/24
1007	2/16/24	MD334	原口委員	レンタル入浴車（いしかわ総合スポーツセンター用）レンタル	2,520,000		
1008	2/20/24	334-D	輪島LC	ペットボトル飲料水・無洗米	693,650	693,650	2/21/24
1009	2/11/24	334-D	地区災対本部	テント第3、小2追加	1,013,540	1,013,540	2/21/24
1010	2/13/24	334-D	被災3市2町	ペットボトル飲料水購入・配送	1,584,000	1,584,000	2/21/24
1011	2/25/24	334-D	3r32 3クラブ	軽トラックのリース（24か月）	1,340,900	1,340,900	2/28/24
1012	3/5/24	334-D	地区災対本部	玖珠市輪島市 ペットボトル飲料水	330,900	330,900	3/6/24
1013	3/12/24			炊き出しセット（奥能登）	541,640	541,640	3/13/24
1014	3/12/24			水と野菜ジュース	1,632,500	1,632,500	3/13/24
					12,582,895	12,521,129	

軽トラのリース



炊き出しセット



テント



2. 寄付の状況

各地区とりまとめ、または個人・クラブとして、LCIFの能登半島地震指定災害復興支援資金に寄付をいただいた合計額は、3月19日現在（オセアル調整事務局とりまとめによる。LCIF本部の集計前）1,606,279.23ドルとなっております。各地区ごとの内訳は下表の通りです。

金額は日本からのものには及びませんが、台湾、アメリカ、カナダ、イギリス、タイ、スペイン、メキシコ、南アフリカ、オーストラリア、ベルギー、クロアチア、フランス、韓国などの国々から、30万ドル以上の寄付を能登半島地震指定でいただいています。特に台湾からは、元国際理事や現職国際理事から個人で10万ドル、5万ドルの寄付をそれぞれ能登半島地震被災者のためにいただきました。

LCIFは能登半島地震指定でいただいた寄付はすべてその名目でプール、管理しており、これを別の目的に使用することはできません。ただし、あくまでチャリティ財団としてのLCIFの規則にそって、被災者のためと地域社会の復興のために交付して使用されます。

MD	District	合計 / Amounts			
330	330-A	\$98,599.82	332-D	\$15,790.23	
	330-B	\$63,132.19	332-E	\$24,963.48	
	330-C	\$21,069.02	332-F	\$4,000.01	
330 集計		\$182,801.03	332 集計	\$96,685.49	
331	331-A	\$36,627.23	333	333-A	\$32,807.27
	331-B	\$12,629.13		333-B	\$16,703.80
	331-C	\$6,849.96		333-C	\$66,178.86
331 集計		\$56,106.32		333-D	\$26,849.08
332	332-A	\$23,579.74		333-E	\$45,117.09
	332-B	\$20,350.09	333 集計	\$187,656.10	
	332-C	\$8,001.94	334	334-A	\$271,348.47
				334-B	\$77,161.20
				334-C	\$44,455.52

	334-D	\$51,635.48		336-D	\$57,155.50
	334-E	\$30,145.12		336 集計	\$201,219.27
334 集計		\$474,745.79	337	337-A	\$106,343.97
335	335-A	\$35,798.53		337-B	\$41,981.38
	335-B	\$75,329.05		337-C	\$55,887.43
	335-C	\$58,222.64		337-D	\$30,785.11
	335-D	\$25,998.85		337-E	\$24,631.65
335 集計		\$195,349.07	337 集計		\$259,629.54
336	336-A	\$60,197.84	総計		\$1,654,192.61
	336-B	\$40,300.17			
	336-C	\$43,565.76			

3. 今後の予定

能登半島地震被災地の状況や復興支援については、定期的に LCIF に報告をしながら、引き続き行っていきます。土地の状況、地域産業の特徴など様々な要因から、能登半島の復興には時間が要するであろうことが指摘されています。これまで、緊急支援を目的とした資金として20万ドルが交付されました。

日本及び世界からの指定寄付がプールされ、管理されていますが、これが交付金となるには地域と救援委員会のライオンズがどのように復興支援していくのか、適切な支援計画と事業案を提案していかなければなりません。

地域のニーズと、行政その他の団体とのすみわけを検討し、ライオンズとしてすべき支援は何なのかを見極めたい。LCIF は今後中期長期の復興支援を継続していきます。

引き続き皆様の関心とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) 理事 鈴木 誓男